# Typst template サンプル用コード

mumumu 学籍番号 12B34567

## 目次

1	表紙について	. 2
2	コードの挿入について	. 2
3	数式	. ·
参	考文献	4

#### 1 表紙について

表紙は二種類作りました。type から選べます。 レポートを書くときに title と subtitle がどうしても欲しいので二つ用意してあります。

```
1 #maketitle(
2 title: "Typst template",
3 subtitle: "サンプル用コード",
4 author: "mumumu",
5 id: "12B34567",
6 type: 2,
7 abstract: [
8 このレポートでは、Typst のテンプレートファイルの使い方について述べる。
9 ],
10 )
```

#### 2 コードの挿入について

codly を使っています。 コードを挿入するには基本は md と同様に ``` で囲めばできます。

```
1 #include <iostream>
2 using namespace std;
3
4 int main() {
5    cout << "Hello, World!" << endl;
6    return 0;
7 }</pre>
```

header を付けたいときは

```
実際のtypstコード Typst

1 #codly(header: [*Header Example*])

2 ```cpp

3 #include <iostream>

4 using namespace std;

5 int main() {

6 cout << "Hello, World!" << endl;

7 return 0;

8 }

9 ```
```

#code でも同様に呼び出すことが可能で、こちらから header や caption, label の指定を可能にしました。

```
caption、labelの例

c++

#include <iostream>
using namespace std;

int main() {
    cout << "Hello, World!" << endl;
    return 0;
}</pre>
```

ソースコード 1: Hello World

ソースコード 1 のようにできます ファイルからの読み込みも可能です

ちなみにコードブロックの上のソースコードという表示は indexed: false で消せます。

#### 3 数式

$$\begin{split} \sum_{k=0}^{\infty} \frac{(2k)!}{2^{2k} (k!)^2} \frac{1}{2k+1} &= \frac{\pi}{2} \\ \left( \int_0^{\infty} \frac{\sin x}{\sqrt{x}} \right)^2 &= \frac{\pi}{2} \\ \frac{b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a} \end{split}$$

文中の数式でも私はディスプレイスタイルの分数がいいので $\frac{1}{2}$ ,  $\frac{\int_0^\infty x\,\mathrm{d}x}{2x}\sum_{k=0}^\infty$ のように表示することができるように all-display-style オプションを追加. これは場合によっては行間が広がるので分数は dfrac で個別に対応することも可能にしました

### 参考文献

- (1) Kimura, Shunsuke, Nakamura, Hisakazu, Yamashita, Yuh. Asymptotic stabilization of two-wheeled mobile robot via locally semiconcave generalized homogeneous control Lyapunov function. SICE Journal of Control, Measurement, and System Integration. 2015, vol. 5, no. 2, pp. 122–130.
- (2) 木村駿介. 制御理論専攻の学生生活と建設会社への入社. 計測と制御. 2023, vol. 62, no. 6, pp. 342-345.
- (3) Kimura, Shunsuke, Naito, Kakuya. "Control barrier function based assist control with shifting sensor and footprint positions". IECON2021 47th annual conference of the IEEE industrial electronics society. 2021.
- (4) 木村駿介, Pham, Phuc, Van. "施設管理システムと自律移動ロボットとの連携実証試験". ロボティクス・メカトロニクス講演会講演概要集. 2020.
- (5) Khalil, Hassan K. Control of nonlinear systems, Global Edition. Pearson Education, 2002, pp.
- (6) 杉江俊治, 藤田政之. フィードバック制御入門. コロナ社, 1999, pp.
- (7) "自律型ナビゲーションロボット「AI スーツケース」実証実験 大阪・関西万博での体験予約受付を開始". https://www.shimz.co.jp/company/about/news-release/2025/2025004.html, (参照 2025-05-13).